

各 位

軟弱地盤研究会（第13回）案内

会長 三浦哲彦

日 時：平成16年3月25日（木）14時～16時
場 所：建設業協会佐賀、2階会議室
佐賀市兵庫南 2-13-15 電話 0952-24-2711

話 題：軟弱地盤上道路における
 コラムスラブ工法の設計の考え方(討論)
討議者：フローティング基礎研究会 藤川和之氏
 同 日本地研株式会社 野村正二氏

フローティング基礎形式を道路基礎に導入することが広まる機運にあります。その長所は、地盤改良深さを抑えるので支持基礎形式よりは経済的であること、支持層（砂層）に手を加えないので地盤環境への負荷を抑制できること、などでしょう。短所としては、一定の沈下量を許容しなければならないことが挙げられます。

フローティング基礎としては多くの形式が考えられます。その一つとして、直径1m程度のソイルセメント深層改良体（コラム）群の上に、厚さ1m程度の浅層改良層（スラブ）を組み合わせるコラムスラブ工法が注目されています。この工法の設計・施工に関して明らかにしておくべきことが少なくないように思います。

スラブの役割、スラブとコラムの応力分担、コラムと粘土の応力分担、圧密層の設定、低盛土道路における交通荷重の影響、高盛土道路における残留沈下量の計算、振動・騒音の抑制効果の評価、他です。今回は、複数名の方に本工法に関する考え方について話をしていただき、討論したいと思います。

参加者はメール、またはFAXで連絡ください。

参加費：個人・特別会員は無料。非会員は資料代。
事務局：(株)軟弱地盤研究所内 波川ちひろ
電話：0952-41-8840, Fax：0952-41-8373
Mail：miuran@viola.ocn.ne.jp